

鶴ヶ島市ソフトテニス連盟

ソフトテニスは日本生まれ！ 明治初期に日本に伝来した近代テニス「ローンテニス」を基に、ゴムボールを使用する日本独自のテニス「軟式庭球」と呼ばれていた名称を平成4年に【ソフトテニス】に改められました。ソフトテニスは現在、競技スポーツとしてだけでなく老若男女問わず幅広い年齢層が楽しめる生涯スポーツとして定着し親しまれています。

鶴ヶ島市ソフトテニス連盟は、昭和58年1月1日に設立されました。会員には18歳から70歳代の方がおり、健康の為あるいは技術向上を目的として県の大会などに参加する方などが活動しております。毎年、春には会員の交流を図るための親睦大会、秋には市民を対象とした鶴ヶ島市ソフトテニス大会などを開催しております。

今後も本連盟は、鶴ヶ島市におけるソフトテニス団体相互の連絡調整と親睦をはかり、併せて地域社会の発展に寄与することを目的として活動していきたいと思っております。



写真は鶴ヶ島市ソフトテニス大会風景

